

第28号 ぴぼっと 南光台通信

2022年3月25日発行

地域生活サポートセンターぴぼっと南光台



VOL.0028

春よこい

発行：社会福祉法人つどいの家地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」
責任者：佐藤 秋男（管理者）
住所：981-8003 仙台市泉区南光台 3丁目 1-24
連絡先：TEL 022-779-7341 FAX 022-779-7342



新型コロナウイルス感染による事業休止のお詫びと事業再開について

日頃より、当事業の運営につきまして格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染対策に万全を期してまいりましたが、1月下旬、法人内の事業所で感染者が複数人確認されました。そのため、ヘルプ事業（ぺんたす）及び短期入所事業・日中一時支援事業（すてっぷ・はうす）を急遽休止させていただき、当事業をはじめ法人内の職員を動員し、昼夜対応に努めました。療養期間を終え、対応に当たった職員もPCR検査を受け陰性が確認され、2月中旬より当事業のサービス提供を段階的に再開する運びとなりました。

この間、利用者・ご家族の皆様には、多大なご心配とご不便をおかけしている状況が続いてしまい、心よりお詫び申し上げます。また、多くの方から心温まる励ましのお言葉をいただきました。行政機関や各関係者から様々なご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は全国的に拡がり、大変不安ではありますが、引き続き向き合っていかなければなりません。当事業としましては、今回の非常に厳しい経験を踏まえ、一層徹底した感染対策で皆様に安心安全なサービスを提供できますよう、職員一丸となって努めてまいります。

利用人数や時間、外出先等を調整させていただく場合もございますが、今後ともご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

管理者 佐藤 秋男

「手のひらを太陽に 透かして見れば 真っ赤に流れる 僕の血潮」の作詞者やなせたかしさんは、気持ちが塞ぎ暗い部屋で落ち込んでいた時、懐中電灯の光を手のひらにあてると血管が透けて見え、この歌詞を書いたそうです。やなせさんは「絶望の隣は希望です」と語っていました。

コロナが収束するまで様々な自粛で辛いですし、世界は混乱し気持ちが滅入る日々ですが、そういう時こそ、手のひらを太陽に透かし、歌詞の意味を考えてみたいと思います。



☆☆ぺんたす 新職員紹介☆☆

NEW



2月1日より、常勤職員/専任ヘルパーとして、松崎敏弥（まつざきとしや）が仲間入りしました！よろしくお願いいたします！

Q.福祉のお仕事に興味をもったきっかけは？

A.自分は生まれたとき、未熟児でした。医者からは、何かしらのしょうがいがあるかもしれないとのことでしたが、今まで何事もなく元気に生活しています。その分、しょうがいがある方を支援したいと感じ、興味をもちました。

Q.好きなこと、趣味は？

A.ギター、映画鑑賞、スノーボード、RPGゲーム、絵を描くこと、洋服屋巡り

Q.意気込みをお願いします！

A.前職ではホテルのフロントの受付をしていました。福祉業界については経験も知識もゼロですが、焦らず一生懸命がんばります！よろしくお願いいたします！

介護技術勉強中
です！！👉



🌸すてっぷ・はうす 介護人紹介🌸

すてっぷ・はうすでは、学生介護人からベテラン介護人まで、幅広い年代の方々が活躍しています。利用者さんから学びを得たり、自身の経験を活かして支援をしたり、大家族のようなあたたかい雰囲気の中で過ごすことができるのがとても良いところです♪新たな一歩を踏み出される学生介護人、まだまだこれからも支えていただくベテラン介護人をご紹介します🌟

～活躍中の介護人、佐々木宏文さんと言えば…！🍱

佐々木さんには、宿泊の支援をお願いすることが多いです。宿泊で楽しみなことはやっぱり夜ごはん！佐々木さんの作る夜ごはんはとても彩りが良くきれいでおいしそう…♡食欲がそそられます(*^-^*) ついつい「今日のごはんは何ですか？」と利用者さんと一緒にキッチンを覗いてしまいます！

普段、お食事のメニューを写真で紹介することが、あまりできないので、この場を借りてご紹介でした♪

↓カラフルお稲荷さん🍱



↑中華セット🍱



～卒業される学生介護人を代表して菅野さんからメッセージ～🐦

皆さま、大変お世話になりました。利用者の方々と一緒に音楽を聞いて過ごしたり、のんびり買い物へ行ったり、お話をして過ごしたりする時間は、とても癒され楽しかったです！宿泊の際、作ったごはんを残さず食べてもらえた時は、とてもうれしかったです！学校では学べないことを学ぶことができた場所でした。職員も気さくに話しかけて下さり、分からないことがあれば教えていただき、本当にやさしくて居心地がよかったです。

これからも体調に気を付けて、お元気で。本当にありがとうございました。(介護人 菅野直樹)



CDプレイヤーを
寄贈していただき
ました！
大切に使用して
いただきます！

☆日中～宿泊まで、幅広く支援していただきました。ありがとうございました！新たなステージでのご活躍、応援しています！



びぽっと南光台ちょこっと物語



びぽっと南光台…私たちが日ごろ事務仕事をしているところは、ユニットハウスの建物です。毎年、冬の厳しい寒さを乗り越えています。今年は格別寒かったように感じます(´_`)ですが、そんな環境だからこそ生まれる会話や、心温まるできごと、ちょっとしたおもしろエピソードもたくさんあります。

建物の中で一番暖をとれるのは、ハロゲンヒーターの目の前一択！外で仕事をして戻ってきたり、印刷物をとるために席を立ったりしたときは、ついでにハロゲンヒーターの前に立ち止まり手足を温めます。先日、他事業所から2台目のハロゲンヒーターを譲ってもらい「あったかいねー！！」と大喜びで使っていたら…アラーム音と共に突然のブレーカーダウン。「なにごと!?!」「パソコン、データは大丈夫!?!」とプチパニック。大慌てで復旧し、一笑い(*^▽^*)

2月から入職した新職員の松崎さんは、勤務開始から数日後、あまりの寒さにその日出勤していた職員みんなにホッカイロを配ってくれる男前っぷり。すてきですね🌟春の陽気になってきて、ほっと一息という感じですが、暖かい季節になってたくさんの楽しいできごとが起こるびぽっと南光台。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りくださいね。(すてっぷ・はうす 榊原)



研修報告

「同行援護従業者養成研修」を受講して



目的 「視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等に対して、外出時に、同行をして、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護、排泄及び食事等の介護その他の必要な援護に関する知識や技術を学ぶこと」

「同行援護従業者養成研修」の一般課程と応用課程を4日間にわたって受講しました。

講義では、障害者福祉の背景、情報提供の基礎、当事者の心理等を学び、演習では、基本姿勢、歩行、階段の昇り降り等を行いました。また利用者役と介助者役でペアになり、バスと地下鉄に乗り、モールで買い物演習も行いました。

私が利用者役になった際に、今まで利用者さんに伝えていた情報の少なさに反省しました。道路状況、電車等の混み具合、椅子の位置、食事の説明など…。この研修で、適切な情報を伝える大切さを身を持って感じる事ができました。今後は、「適切な情報」を意識した関わりをしていきたいです。

研修の際に講師より聞き、驚いたことがあります。関東方面の視覚障害の方が一番怖い場所は「駅」で、二人に一人は線路に転落した経験があるという現実です。仙台市では、地下鉄は可動式ホームドアが整備されましたが、JRにはありません。調べてみると、2032年末までを目標に東京圏の在来線の主要路線全駅に可動式ホームドアを整備する予定で、現在進行中のようでした。

少しでも早く全駅に可動式ホームドアが整備され、コロナが終息し、誰もが安全に安心した外出ができるような環境になってほしいですね。



(ぺんたす 今野)

御礼申し上げます

すてっぷ・はうすへご寄付・補助をいただきました。すてっぷ・はうすでは日中一時支援（日中の一時的なお預かり）と短期入所（宿泊を伴うお預かり）事業を行っています。

◎「一般社団法人 仙台建設業協会」様より

短期入所では一緒に宿泊をする職員が朝・晩の食事を作ります。そこで、今回はセラミックのフライパン等のセットとCD ラジカセを購入させていただきました。

新しい調理器具で心も軽く♪ますます美味しい食事を提供できそうです。



※イメージ図

◎「公益財団法人 JKA」様より



新型コロナウイルス感染症の拡大防止策補助事業にて補助金をいただき、二酸化炭素濃度測定器を3台購入いたしました。

事務所と利用者さんが過ごすリビング等に設置し、換気の目安にしています。空気の状態が数字でわかるのでとても重宝しています。

(事務 山口)

ちょこっとコラム～支援について考える～

『待つ』こと

つどいの家に就職してすぐ、外出の為に上着のファスナーをしめようと頑張っていた利用者さんを手伝おうとしたとき、先輩より「本人から声がかかるまで見守って欲しい」と、止められました。「手を出さずに待つのは辛いかもしれないけど、本人の為なので～」との事でした。確かに、手伝ってしまえば早く行動できるかもしれませんが、しかし、自分でできた！！という経験のチャンスを潰すことになってしまうかも？と、気づかされました。『待つ』という事の大切さと難しさを知った出来事でした。

現在はコロナ禍でマスク着用が当たり前の中になりましたが、しょうがいのある方の中にはマスクが苦手な方もいらっしゃいます。しかし、「苦手だから」「すぐに外してしまうから」と、マスクをすることを諦めるのではなく、機会を見て、何度も声を掛けながら、チャレンジしていくと、いつの間にか数秒⇒数分⇒数時間とマスクがつけられるようになってきました。慣れるまでに時間は掛かりましたが、慣れるまで『待つ』という事を改めて知る出来事でした。

つい時間を気にしてしまい、早く行動できるように支援をしてしまいがちですが、時には『待つ』ことで、利用者さんの可能性を増やしていけるようにしていけたらと思いました。そして、支援者の思い込みでやらないのではなく、苦手かも？ということにも一緒にドンドン挑戦し続けていけたらと思います。

(ぺんたす 木下)



職員随想 第11弾

HAPPY WEDDING

入籍日にちなんで、職員一同より、高級すきやき用お肉をプレゼント
※新田ミートさんで購入



すてっぴ・はうす

チーフ 高橋 和也



私は海が好きです。特に松島や石巻の海沿いの眺めが好きで、休みの日はよくドライブに出掛けています。震災の影響で風景は変わってしまいましたが、石巻の日和山頂上にある日和神社からの景色はいつ見ても美しく、気持ちがりセットされます。

地域生活サポートセンター所属としての務めが長く、法人職員間でも顔を合わせた事がない職員が多いであろうこんな私ですが、遂に前月の2月に入籍致しました。コロナ禍ということもあり、両家の顔合わせはコロナが落ち着いてから行う事になりました。つくづく見通しがつかない世の中になったなと感じているのと同時に、様々な変化に柔軟に対応していく対応力が必要な時代に移り変わっていくのだなと実感しております。

世の中、なんだか暗いニュースが多いですが、これからは妻と一緒に大好きな海を目指してドライブに行きたいと思います。

色々書きましたが、あまり結婚生活の事を書きすぎると法人内の職員に笑い者にされそうなので、この辺にしておきたいと思います。

これからは家庭を持った高橋をどうぞよろしくお願い致します。



資格は必要ありません。福祉のお仕事未経験の学生や地域の方々も活躍しています。

介護スタッフ募集（すてっぴ・はうす）

「すてっぴ・はうす」ではしょうがいのある方の日中一時支援事業と短期入所事業を行っています。

しょうがいのある方のご家族が病気などの理由で介護ができない時、また、日々の介護から離れてホッと、ひと休みしたい時などにご家族に代わって一時的に宿泊での介護や日中時間帯の介護、それに関わる送迎を行なっています。



学校や通所施設が終わった時間から夕方までの数時間や休日の日中に利用される方、又は、宿泊される方と「すてっぴ・はうす」の建物内で一緒に過ごしていただきます。音楽を聴いたり、お散歩をしたりおやつを食べたりと自由に過ごされる利用者さんと、お話しなどをしながら過ごし、必要な介助をします（トイレ、食事、入浴など）。

◎経験や体力に応じて、ご都合のあう時間に利用される方とマッチングをして依頼をいたしますので、安心してご応募ください。（介護人の紹介を2ページに掲載していますので、そちらもご覧ください。）

※短時間勤務、日中のみ・宿泊のみの勤務、WワークOK



資格 不問
給与 1時間 920円～

※福祉のお仕事が未経験の人たちも活躍しています！
※交通費支給（時間外・深夜割増手当・資格手当等あり）

たとえば… 日中3時間 2,760円 宿泊1泊（17時 - 10時）18,170円

まずは見学だけでも！！お気軽にご連絡ください。

☎022-779-7341 平日10時～17時

《すてっぴ・はうす 高橋》



異動のお知らせ

すてっぴ・はうすの榊原悠は「つどいの家・アプリ」へ、ぺんたすの加藤由紀は「若林障害者福祉センター」生活介護事業へ異動します。



退職のお知らせ

介護人：菅野直樹、石井日菜、山内快、佐々木なな子
（学校を卒業してそれぞれの道へ☆彡）
ヘルパー：姉川隆



編集後記 2022年に入ってから様々な変化があり、気付けばもう1年の4分の1が過ぎ去っていました。私事ではありますが、3月いっぱい2年間お世話になったすてっぴ・はうすを離れることになりました。たくさんの出会いや気付き、パワーをいただき、ありがとうございました。皆さまにまたどこかでお会いできることを、とても楽しみにしています。見かけたらぜひお声がけ下さいね！（すてっぴ・はうす 榊原）